

産地パワーアップ事業の取組事例(平成28年度:計画作成主体:曾於市農業再生協議会)(鹿児島県)

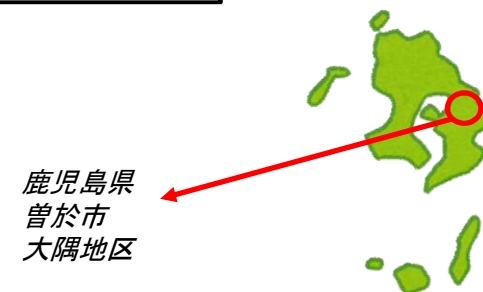
取組の概要

取組の概要 : 茶産地の形成の推進
 計画作成主体 : 曾於市農業再生協議会
 対象品目 : 茶(産地面積:27.4ha)
 主な取組主体 : 農業生産法人メルヘン農園有限会社
 成果目標 : 契約栽培の割合10%以上の増加
 かつ50%以上
 助成金の活用 : 整備事業(荒茶加工施設)
 状況

ポイント

荒茶加工施設の建設(ドリンク原料用ラインの導入)により契約相手の需要に合った製品を供給して、契約取引量を拡大し、茶業経営の安定を図る。

地区の概要



推進体制

地域の関係者(曾於市、そお鹿児島農業協同組合、農業関係者等)が一体となり、事業を推進。

地域における独自の取組

〈主な取組〉

荒茶加工施設の建設に伴い、ドリンク原料用ラインを導入して、契約相手の需要に合った製品を供給する。

取組成果

【事業実施による直接効果】

荒茶加工施設の整備により、加工処理能力が向上し、ドリンク用原料の安定供給が図られた。

【事業実施による間接効果】

- ① 中心的経営体への農地集積が進み、経営面積が拡大した。
- ② 茶品質の高位均質化により、契約先からの需要が高まり、契約数量が増加した。



**契約割合が
48.7%増加
(達成率110%)**

